

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	24	基本事務事業名	多面的機能支払交付金事業	事務事業名	多面的機能支払交付金事業	公的関与	9	シート作成日	平成30年7月6日				
	部局名	産業経済部		課名	農地整備課	主務課長名	相原 繁喜		シート作成者名	日岡 辰年				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)	4. 豊かで活力ある阿波			実施計画	事業の開始・終了							
		基本計画(施策)	(1) 農業の振興と森林の保全			<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成		年	～	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策	(3) 農用地の保全			<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等							
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	農地・農業用水等の保全のための地域農業者を中心とする活動組織											
		目的(どうい う状態に したいのか)	最終的	阿波市内の遊休農地、耕作放棄地の解消と農地・農業用水等の資源や農村環境の質的向上を図ります。										
			今年度											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 資源の適切な維持保全													
	② 施設の長寿命化につながるきめ細やかな保安全管理活動													
	③ 生態保全、景観形成など農村の環境をよくする活動													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標						
	活動組織			目標	35									
				実績	35									
	事業対象面積			目標		2150	2150							
				実績		2134								
				目標										
			実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	6	項	1	目	1	備考		
	直接事業費		平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算									
		国庫支出金		千円	千円	千円	平成29年度から数値目標の変更							
		県支出金	116,357	千円	118,253	千円	114,131	千円						
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源	39,690	千円	40,071	千円	38,044	千円						
	計(A)	156,047	千円	158,324	千円	152,175	千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.000 人	5,819 千円	1.000 人	5,930 千円	1.000 人	5,805 千円						
		臨時・嘱託職種												
		臨時・嘱託工数・経費	1.000 人	0 千円	1.000 人	0 千円	1.000 人	0 千円						
	全体事業費(A+B)			161,866 千円	164,254 千円	157,980 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	農地・農業用水等の資源は、過疎化・高齢化・混住化等の振興に伴う集落機能低下により、その保全管理が困難になってきている。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	地域ぐるみで効率のよい共同生活を支援することにより、農地・農業用水路等の資源や保全と質的向上を図ります。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	農地・農業用水路等の資源や農村環境の良好な保全と質的向上が概ね達成されました。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	事業主体は、計画書に基づいて活動組織であるため、すべての実施確認を行うことが難しくなっています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		3	4	3	3	A	3	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	毎年度のように制度の変更があるため、各活動組織の構成員に制度変更の周知の徹底が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	年に2回行われている事務従事者説明会だけでなく、市主催の各活動組織の役員、事務担当者向けの説明会を開催します。					資源の機能維持や地域の活性化を図るため、継続して事業を推進します。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	24	基本事務事業名	森林病虫害等防除事業	事務事業名	森林病虫害等防除事業	公的関与	6	シート作成日	平成30年7月5日					
	部局名	産業経済部		課名	農地整備課	主務課長名	相原 繁喜		シート作成者名	大塚 浩					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託								
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他		<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等								
	総合計画	基本構想(政策)	4. 豊かで活力ある阿波			実施計画	事業の開始・終了								
		基本計画(施策)	(1) 農業の振興と森林の保全			<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策	(7) 森林の保全・育成と活用			<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等								
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	土柱周辺の自然環境の維持												
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	土柱の景観を維持します。											
			今年度												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 松くい虫の駆除委託(伐倒駆除・樹幹注入)														
	②														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標						
	特別駆除	グリーンガード使用本数	本	目標	300	300	300								
				実績	177	182									
	松くい虫による倒木数		本	目標		0	0								
				実績		11									
				目標											
			実績												
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	6	農林水産費	項	3	林業費	目	1	林業振興費	
	直接事業費			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考								
		国庫支出金		千円	千円	千円	平成29年度から数値目標の変更								
		県支出金	468	千円	757	千円									
		地方債		千円		千円									
		その他特定財源		千円		千円									
		一般財源	346	千円	590	千円									1,993
	計(A)	814	千円	1,347	千円	1,993									千円
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	582	千円	0.100 人	593	千円	0.100 人	581	千円				
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0	千円	0.000 人	0	千円	0.000 人	0	千円					
全体事業費(A+B)		1,396		千円	1,940		千円	2,574		千円					

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	阿波PAIに隣接している土柱の景観を保全することは、阿波市の観光資源の開発確保にもなります。また、土柱周辺の森林環境の多様性の保全にも欠かせないものです。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	土柱の景観を保全するには、松は欠かせない樹木の一つであり、現在行っている防除方法は大変有効な手段です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	事業を取り入れたことで被害は見られなくなった。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	国及び県補助により事業が実施でき、又、土柱周辺の景観も維持できます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	土柱の松林の維持管理に努めます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	毎年度、計画的に松くい虫の駆除を行います。					風致景観の維持のため、継続して事業を実施します。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	24	基本事務事業名	鳥獣被害対策事業		事務事業名	鳥獣被害対策事業		公的関与	2	シート作成日	平成30年7月5日					
	部局名	産業経済部		課名	農地整備課		主務課長名	相原 繁喜		シート作成者名	藤本 知也						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		4. 豊かで活力ある阿波				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(1) 農業の振興と森林の保全				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3) 農用地の保全				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等							
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民(農業従事者)													
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	有害鳥獣による農作物及び山林の被害を軽減します。												
				今年度													
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	① 鳥獣被害の調査及び聞き取り																
	② 有害駆除の申請手続き																
	③ 駆除の実施																
	④ 新規狩猟者の育成(狩猟免許取得費用の助成)																
	⑤																
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標							
	駆除回数				回	目標	25										
						実績	32										
	狩猟免許取得者数				人	目標	わな15・銃5										
						実績	わな3・銃2										
	被害額				円	目標		2,880,000		2,880,000							
実績							1,318,768										
DO	予算費目	会 計		款		項		目		備考							
	直接事業費			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算											
		国庫支出金		千円	千円	千円	平成29年度から数値目標の変更										
		県支出金		2,938 千円	2,719 千円	2,769 千円											
		地方債		千円	千円	千円											
		その他特定財源		千円	千円	千円											
		一般財源		3,337 千円	4,098 千円	4,300 千円											
	計(A)		6,275 千円	6,817 千円	7,069 千円												
	人件費(B)	正職員工数・経費		1.500 人	8,729 千円	1.500 人	8,895 千円	1.500 人	8,708 千円								
		臨時・嘱託職種															
		臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円								
	全体事業費(A+B)		15,004 千円		15,712 千円		15,777 千円										



		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	農作物等の被害防止のため、重要な施策です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	イノシシやサル、カラスを管理捕獲することにより、頭数の削減や出没回数減少につながっています。捕獲だけでなく、それに併せて進入防止柵などの整備を進めていくことも必要です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	有害鳥獣の捕獲でワナ等を仕掛けることにより、捕獲できなくても、イノシシやサルが近寄らなくなったとの声があります。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	鳥獣の種類駆、除方法により効果が異なります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		3	4	3	3	A	3	4	3	3	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	猟友会員数が減少していく中で、どのようにして、農地被害を防いでいくのが課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	引き続き、猟友免許取得費用の補助を行います。また、人がいなくても農作物等の防除が出来るように、管理捕獲と併せて進入防止策の整備を進め、捕獲と防除の双方の観点から農作物等の被害の減少に努めます。					有害鳥獣による農産物の被害を防止するため、継続して防除や捕獲など総合的に対策を進めます。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	24	基本事務事業名	林道整備事業	事務事業名	県単林道事業	公的関与	2	シート作成日	平成30年7月5日				
	部局名	産業経済部		課名	農地整備課	主務課長名	相原 繁喜		シート作成者名	大塚 浩				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input type="checkbox"/> 1 直営	<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)	4. 豊かで活力ある阿波			実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)	(1) 農業の振興と森林の保全			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策	(7) 森林の保全・育成と活用			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等						
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	市民等の森林所有者及び関係団体											
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	林業の生産性の向上を図り、林業農家経営安定のため林道の整備を行います。										
			今年度											
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	①	林道の管理と整備												
	②													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標						
	改良工事		箇所	目標	1									
				実績	1									
	工事達成率			%	目標	80	90	100						
					実績	80	90							
	目標													
実績														
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	6	農林水産業費	項	3	林業費	目	2	治山費
	直接事業費		平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考								
		国庫支出金	千円	千円	千円	平成29年度から数値目標の変更								
		県支出金	1,350 千円	1,575 千円	2,250 千円									
		地方債	千円	千円	千円									
		その他特定財源	千円	千円	千円									
		一般財源	2,151 千円	2,388 千円	3,050 千円									
	計(A)	3,501 千円	3,963 千円	5,300 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.200 人	1,164 千円	0.200 人	1,186 千円	0.200 人	1,161 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		4,665 千円		5,149 千円		6,461 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
KGMIC	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	森林の施業計画の達成のためのアクセス道路として必要な施策です。また森林の整備はカーボンオフセット・水源確保・防災には欠かせない事業です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	森林の持つ多年的機能を発揮させるためには施業が欠かせなく、そのためには林道は大変有効なアクセス手段です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	危険箇所の林道については、概ね整備できています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	現在のところ適当です。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	林道改良事業の危険箇所については、概ね整備は完了しました。今後は、適切に維持管理に努めます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	毎年度、林道の危険箇所の点検を行い、整備等を図ります。					林道は森林管理に必要であり、地域住民の生活基盤でもあります。事業を継続して行きます。						
	委員会指摘事項												



阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	24	5	基本事務事業名	治山整備事業	事務事業名	県単治山事業	公的関与	9	シート作成日	平成30年7月5日				
	部局名	産業経済部		課名	農地整備課	主務課長名	相原 繁喜	シート作成者名	大塚 浩						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input type="checkbox"/> 1 直営	<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託							
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等							
	総合計画	基本構想(政策)	4. 豊かで活力ある阿波				実施計画	事業の開始・終了							
		基本計画(施策)	(1) 農業の振興と森林の保全				<input type="radio"/> 1 該当	平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策	(7) 森林の保全・育成と活用				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等							
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	治山事業が必要な地域・箇所												
		目的(どうい う状態に したいのか)	最終的	市民また地域住民が安心して生活できるよう山林の環境・基盤の整備を行います。											
			今年度												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 治山工事の現地調査と施工														
	② 測量設計事務														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標							
	工事箇所		箇所	目標	1	1	1								
				実績	1	1									
					目標										
					実績										
					目標										
				実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	6	農林水産業費	項	3	林業費	目	2	治山費	
			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円									
		県支出金	1,900	千円	1,500	千円	1,700	千円							
		地方債		千円	千円	千円									
		その他特定財源		千円	千円	千円									
		一般財源	1,900	千円	2,091	千円	2,100	千円							
		計(A)	3,800	千円	3,591	千円	3,800	千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.200	人	1,164	千円	0.200	人	1,186	千円	0.200	人	1,161	千円	
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円		
全体事業費(A+B)			4,964	千円	4,777	千円	4,961	千円							

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	阿波市においては、山林面積が広く治山関係の改修工事必要箇所も多くあります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ	県の補助事業を有効に利用します。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	治山の危険個所の整備ができません。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	毎年の事業の実施により整備が進みます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	4	A	4	4	3	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	近年の異常気象による大雨等により、保安林の地すべり及び山腹等の崩壊が危惧されます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	毎年度、危険箇所を点検し、整備を図ります。					治山事業は、保安林を守り、森林の持つ多面的機能を維持するために必要です。事業を継続します。							
委員会指摘事項													